MASPRO

ワイヤレスカメラ

取扱説明書

WIRELESS CAMERA

WC3B-BC

保証書付

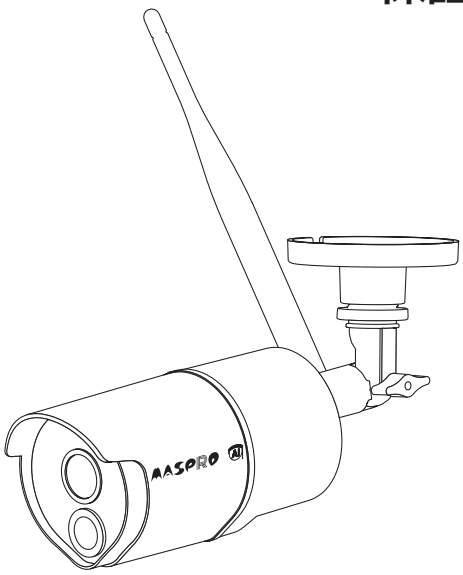
防じん・防水(IP66)のバレットカメラです。
屋内はもちろん、屋外にも対応できます。

増設用

対応している製品の最新情報は、下記のURL、またはQRコードからご覧ください。

https://www.maspro.co.jp/support/prod/wlhc/cam-3abc/

●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

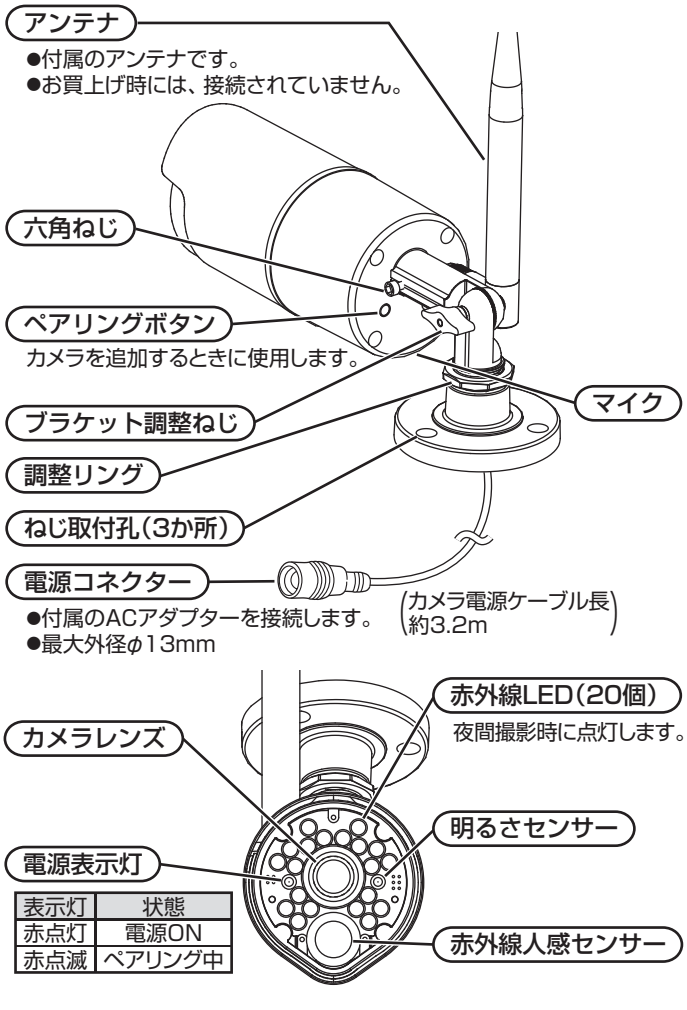


●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
●この「取扱説明書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

付属品

ACアダプター(コード約1.8m) …… 1個
アンテナ …… 1本
ねじ …… 3本
アンカー …… 3本
位置決めガイド …… 1部
六角レンチ(カメラ角度調整用) …… 1個

各部の名称



表示灯	状態
赤点灯	電源ON
赤点滅	ペアリング中

規格表

MASPRO

項目		規格
イメージセンサー		1／2.8インチCMOSセンサー
画素数		約300万画素(2304H×1296V)
フレームレート		最大30fps
映像圧縮方式		H.264、H.265
撮影距離		約1.5m～∞
撮影画角		水平：約83°、垂直：約45°
撮影照度		0Lux以上(赤外線撮影時)
赤外線照射距離		最大10m※1
赤外線人感センサー		検知距離 約7m(周囲温度20℃のとき)(検知角 約80°)※2 (夜間は検知距離が短くなります)
内蔵マイク		あり
無線通信	使用周波数帯域	2.4GHz(2412～ 2484MHz)
	変調方式	DSSS、OFDM、DBPSK, DQPSK、CCK、16-QAM、64-QAM
	データレート	最大18Mbps
	通信距離	最大300m(見通しがよく、電波の妨害のない環境において)※3
カメラ電源ケーブル長		約3.2m
電源		DC 9V(ACアダプター使用)：AC100V
消費電力		7W(14.5VA)(赤外線点灯時)
使用温度範囲		⊖10～⊕50℃ (ACアダプターは0～⊕40℃)
防じん防水性能		IP66(軒下など直接雨がかからない場所を推奨します)
外観寸法		66(H)×62(W)×127.5(D)mm(カメラ本体) (ACアダプター：67(H)×38(W)×29(D)mm)
質量(重量)		約500g

※1 暗所で良好に撮影が可能な距離は約半分になります。
※2 カメラを横切る動きは検知しやすく、正面から近付く動きは検知しにくくなります。また、夜間は検知距離が短くなります。その他、環境によって短くなる場合があります。
※3 無線通信距離は、見通しがよく他の電波の妨害を受けない環境において、最大300mです。
カメラとモニターの間に壁など(木造壁・床、金属製のドア、コンクリート、鉄骨、金属の障害物)がある場合には、電波が減衰して通信できる距離が短くなります。(木造建築の場合、10～ 40mが目安となります)

安全上のご注意

●付属のACアダプターは、**WC3B-BC**用です。**WC3B-BC**以外に使用しないでください。
また、他の機器のACアダプターを**WC3B-BC**に使用しないでください。
●付属のACアダプターの使用方法は、この「取扱説明書」をご覧ください。

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について この「取扱説明書」には、製品を安全に正しくご使用いただき、ご使用になる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次のとおりです。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠	⃠記号は、禁止の行為を示しています。

●	●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を示しています。

⚠警告

- ●本機や付属品などを包装しているポリ袋、および細かい部品は、お子様の手の届く場所に放置しないでください。飲込むと窒息し、死亡の原因となります。
- ●ACアダプターは、コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- ●電源ケーブル、およびACアダプターのコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。また、重いものを載せたり、物や扉などで挟んだり、熱器具に近付けたりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。コードが傷んだ場合(芯線の露出や断線など)、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ●ACアダプターの内部に、金属類や燃えやすいものなど、異物を入れないでください。火災・感電の原因となります。
- ●ACアダプターは、風通しの悪い場所で使用しないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
  - •押入れ・本箱・天井裏など、風通しの悪い狭いところに押し込む。
  - •テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置いたりする。
  - •布や布団でおおったり、包んだりする。
- ●本機やACアダプターを分解したり、改造したりしないでください。また、内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご連絡ください。
- ●ACアダプターに水をかけたり、ぬらしたりしないでください。ACアダプターの上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合、火災・感電の原因となります。また、ペットなどの動物が、ACアダプターの上に乗らないようにご注意ください。尿や糞などが中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- ●本機やACアダプターの近くで、マニキュア・除光液などの揮発性液体を使用しないでください。本機やACアダプターの内部に入って引火すると火災の原因となります。
- ●ぬれた手で、ACアダプターを抜差ししないでください。感電の原因となります。
- ●雷が鳴出したら、ACアダプターには触れないでください。感電の原因となります。
- ●本機にホースなどで直接水をかけないでください。火災・感電の原因となります。
- ●電源(AC100V)を入れたまま配線工事をしないでください。感電の原因となります。
- ●ACコードを延長するために、途中で切断して別のコードをつながないでください。電気設備技術基準で禁止されています。接続に不備があると、火災・感電の原因となります。

- ●万一、ACアダプターの内部に、異物や水が入った場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- ●万一、ACアダプターを落としたり、破損したりした場合、ACアダプターをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

⚠警告

- ●万一、煙が出ている、変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐにACアダプターをACコンセントから抜き、煙や臭いがなくなるのを確認して販売店にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから、絶対におやめください。
- ●ACアダプターは、ACコンセントから抜きやすい場所に設置し、ACアダプターが容易に取外しできるようにしてください。
- ●ACアダプターは、必ず本機にご使用ください。他の機器または他メーカーの製品と組合わせて使用しないでください。また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。火災の原因となります。
- ●ACアダプターは、ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり、火災の原因となります。また、ACアダプターは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。
- ●本機を壁面に取付けて使用するときは、堅固・確実に取付けてください。不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、ベニヤ板など]には取付けないでください。落下により、けがの原因となります。
- ●配線工事は正しく、安全・確実に行なってください。誤った配線工事は、火災・感電・事故の原因となります。
- ●電源配線工事には電気工事士の資格が必要です。販売店へご相談ください。
- ●ACアダプターは防水ケースなどに入れて、防水処理を行なってください。火災・感電の原因となります。
- ●電源コネクターの接続部は、防水ケース、自己融着テープなどで防水処理を行なってください。火災・感電の原因となります。
- ●本機を壁面や天井に設置するときは、配線や配管を傷つけないように取付けてください。配線や配管などを傷つけると、火災・感電の原因となります。

⚠注意

- ●本機やACアダプターは、湿気やほこりの多い場所、調理台や加湿器の近くなど、油煙や湯気などが当たるような場所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ●本機やACアダプターは、温室やサンルームなどの、高温で湿度の高い所で使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ●ACアダプターをACコンセントから抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずACアダプター本体を持って抜いてください。
- ●土中埋設配線をする場合は、土中での接続はしないでください。絶縁劣化により、感電の原因となることがあります。

- ●本機を移動させる場合、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。
- ●お手入れは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。また、冷めてから触るようにしてください。やけどの原因となることがあります。
- ●長期間、使用しないときは、安全のため、必ずACアダプターをACコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。
- ●雷の発生が予想されるときは、前もって、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。落雷によって、火災の原因となることがあります。
- ●土中埋設する場合、ケーブルや配線材などは、配線管などを使用して防水処理をしてください。感電の原因となることがあります。

カメラの無線電波についてのご注意

本機は2.4GHz帯の電波でカメラとモニター間の通信を行うため、以下についてご注意ください。

- ●本機が2.4GHz帯で通信する無線LANの電波に影響を与えたり、無線LANの電波から影響を受けるたりすることがあります。
- ●2セット以上のモニターとカメラを同じ場所に設置すると、それぞれの無線電波が干渉し合って、正常に作動しないことがあります。
- ●カメラを2台以上使用する場合は、カメラ同士3m以上の間隔をあけて設置してください。

使用上のご注意

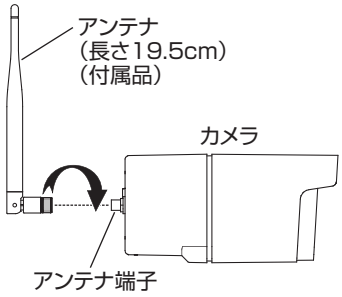
- ●本機の劣化を促進する腐食性ガスなどの発生する場所や沿岸部での、使用、保管は避けてください。故障の原因となることがあります。
- ●カメラは軒下など、できるだけ雨、風や日光が直接当たらないところに設置してください。
- ●直射日光が当たる場所には設置しないでください。

ACアダプターは、周囲温度が40℃を超えると寿命が大きく短くなるため、カメラのACアダプターを防水ボックス内に設置する場合は注意が必要です。特に直射日光が当たる場所では、防水ボックス内部の温度が40℃以上になることがありますから、故障や寿命低下を防ぐため、直射日光の当たらない場所に設置してください。

設置方法

1. カメラの準備をする

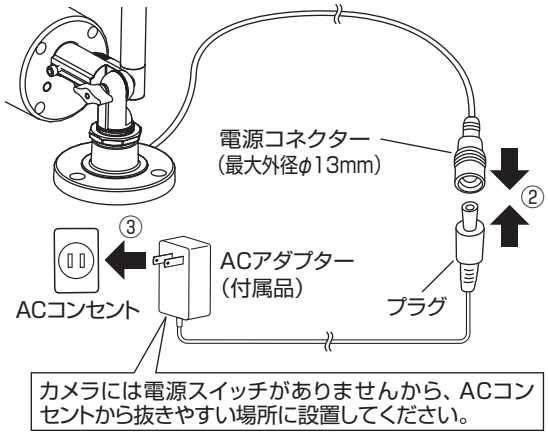
① カメラ背面のアンテナ端子に、付属のアンテナを接続します。
●アンテナを差込んで右に回します。



ご注意
- ●アンテナは無理に曲げないでください。破損することがあります。
- ●アンテナが接続されていないと、モニターで映像を見ることができません。
- ●アンテナ端子の防水のため、アンテナはしっかりと締付けてください。

② カメラの電源コネクターと付属のACアダプターのプラグを接続します。

③ ACアダプターをACコンセントに差込みます。



カメラには電源スイッチがありませんから、ACコンセントから抜きやすい場所に設置してください。

2. カメラとモニターのペアリング設定をする

① モニターの電源をONにする

② モニターの「**メニューボタン**」を押しメニュー画面を表示する

③ 「**カメラ**」をタップする
●カメラ設定画面が表示されます。



メニュー画面

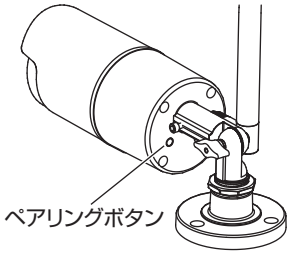
④ (ペアリング)をタップする

⑤ 登録したいカメラ番号をタップする
●2台目を登録する場合、「**2**」をタップします。
●□⋯ ⋯📷が表示されます。



カメラ設定画面

⑥ 20秒以内にカメラの「**ペアリングボタン**」を押す
●カメラ前面の電源表示灯が点滅します。



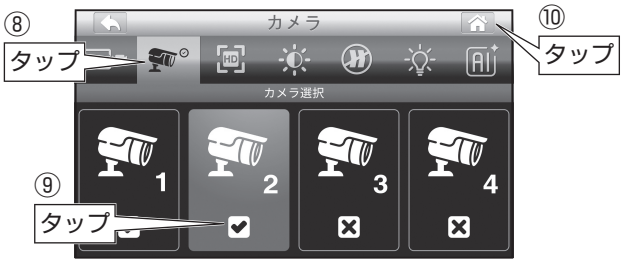
⑦ 設定が成功すると、カメラ映像が表示されます
●設定が失敗すると□⋯✕⋯📷が表示されます。
再度、⑤からやり直してください。

⑧ 手順②～③を行い
📷(カメラ選択)をタップする

⑨ ペアリングしたカメラ番号をタップする
●✕の表示が✔に変わります。

✔:カメラの映像を表示する
✕:カメラの映像を表示しない

⑩ をタップする
●設定を保存して、カメラ映像画面に戻ります。



3. カメラの設置場所を決める

設置上のご注意

カメラの電源コネクター、およびACアダプターは防水構造ではありません。

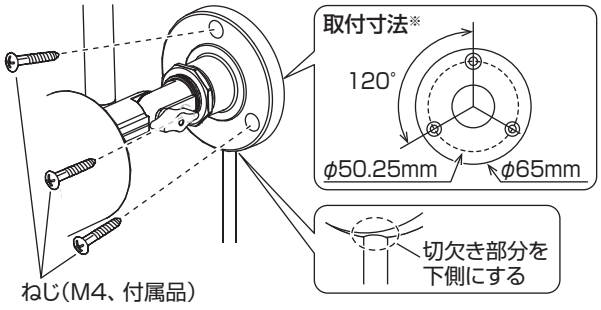
屋内に設置、または市販の防水ケース(ACアダプターより大きく、充分に余裕のあるもの)を使用して設置してください。ビニール袋に入れたり、防水テープや自己融着テープなどを巻付けたりしないでください。ACアダプターの温度が上昇して、故障や発煙・発火の原因となることがあります。

以下の点に留意し、本機の設置場所を決めてください。

- ●カメラを仮設置した後に、撮影範囲や電波の強さ、および作動を確認し、配線と設置を行なってください。
(受信状態の悪い場所には設置しないでください)
- ●カメラとモニターの通信距離は、見通しがよく他の電波の影響を受けない環境において、最大300mです。カメラとモニターの間に壁など(木造壁・床、金属製のドア、コンクリート、鉄骨、金属の障害物)がある場合には、電波が減衰して使用できる距離が短くなります。
- ●外壁に金属など(ガルバリウム鋼板、金属サイディング、トタン、ALC+金属断熱材)や高機能ガラス(遮熱、複層、熱線反射)が使用されている場合には、反射波によりマルチパスが発生してアンテナレベルが不安定になることがあるため、中継器を利用して見通しの良い場所に設置するようにしてください。
《壁がある場合の目安:木造:約10 ～ 40m
(完全に電波が届かない構造の建物では通信できません)》
- ●カメラを2台以上使用する場合、カメラ同士3m以上の間隔をあけて設置してください。
- ●カメラをセンサーライトの近く(目安距離:5m)に設置しないでください。夜間にセンサーライトの光が照らされると、カメラに搭載している照度センサーが反応し、暗視撮影できなくなります。
- ●カメラは、被写体のプライバシーや肖像権に配慮して設置してください。

4. カメラを壁面に取付ける

付属のねじ(3本)でカメラを壁面にしっかりと取付けます。
●壁面の材質がモルタルやコンクリートの場合は、付属のアンカーを使用して取付けます。
詳しくは、対応製品(p.1)の取扱説明書をご覧ください。



※位置決めガイド(付属品)もご使用いただけます。

⚠ 警告

●不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、コンクリートブロック、ALC(軽量気泡コンクリート)、ベニヤ板など]には取付けないでください。また、カメラを取付けても充分に支えられる壁面にしっかりと取付けてください。落下によりけがの原因となります。
●壁面内の配線や配管を傷つけないように取付けてください。ねじなどで、配線や配管を傷つけると、火災・感電の原因となります。

5. カメラの角度を調整する

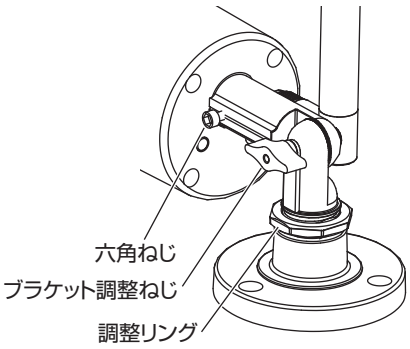
① カメラとモニターの電源を入れます。

② モニターで映像を確認しながら、六角ねじ、ブラケット調整ねじ、調整リングをゆるめて、カメラの角度を調整します。
●六角ねじは、カメラの回転角度を調整できます。
付属の六角レンチを使用してゆるめます。
●ブラケット調整ねじは、カメラの上下の角度を調整できます。
●調整リングは、カメラの左右の角度を調整できます。

③ 角度を調整後、六角ねじ、ブラケット調整ねじ、調整リングをしっかりと締付けます。

ご注意

●カメラを回転させるときは、ケーブルのねじれに注意してください。
●AI検知で使用する場合は、必ず、人または車を検知することを確認してください。
検知しないときは、カメラの角度を調整してください。
詳しくは、ワイヤレスカメラセットの取扱説明書をご覧ください。



修理について

●修理依頼品については、お求めいただいた販売店にご相談ください。
●保証期間後の修理につきましては、有料となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できないことがあります。あらかじめご了承ください。

ワイヤレスカメラ　保証書　MODEL WC3B-BC

持込修理

お客様ご住所

TEL.　－　－

★お客様お名前　　様

★保証期間(販売店記入欄)

お買上げ日　　年　　月　　日から **1年間**

★販売店名・住所(販売店記入欄)

TEL.　－　－

★印の欄にご記入のない場合には保証サービスの提供ができません。
本書は再発行いたしません、紛失しないよう大切に保管してください。

＝マスプロ電工株式会社＝
本　社 〒470-0194 愛知県日進市浅田町上納80
技術相談
ナビダイヤル® **0570-091119**
固定電話からは全国一律料金でご利用いただけます
IP電話などナビダイヤルが利用できない電話からは **052-805-3366**
受付時間 9～12時、13～17時(土・日・祝日、当社休業日を除く)
＝お問合わせホームページ＝
お客様からよく寄せられるご質問をホームページに掲載しています。QRコードよりご確認ください。
インターネット　www.maspro.co.jp

●QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

保証規定

1. 店舗購入の場合、故障した本製品(以下「修理品」)、付属品、ご購入日を証明できる書類(領収書など)、および本保証書を、購入した店舗にお持込みください。
通信販売での購入の場合、修理品、付属品、ご購入日が確認できる書類、本保証書、および修理サービス申込書(弊社ウェブサイトからダウンロード)を、弊社修理係に直接ご送付ください。
2. お申込み後、弊社の選択により無償修理または無償で新品代替交換(以下「無償修理など」)いたします。
なお、次の場合、無償修理などの対象となりません。
・必要な各書類の提示がない、または書類の字句が書換えられた場合
・火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、戦争、暴動、テロ行為、破壊行為、公害、塩害、ガス害、異常電圧、またはこれらに類する原因による故障および損傷
・ご使用上の誤りによる故障および損傷
・不当な修理や改造による故障および損傷
・お買上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
・他の機器などにより誘発された故障および損傷
・特殊な環境下(例えば車両・船舶への搭載など)で使用されたときの故障および損傷
・設置工事、施工の不備によって生じた故障および損傷
・消耗部品の交換
・日本国外で購入もしくは使用された機器の故障および損傷
・その他、上記に準じた理由により無償修理などが適切ではないと弊社が判断した場合
3. 店舗への持込費用、または弊社修理係へご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。
4. 適切な梱包のうえ、受渡しの確認ができる手段(宅配など)でご送付ください。弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 無償修理などを行なった場合、本製品は原則として工場出荷状態でご返却いたします。
6. 製品に保存されているデータは、ご自身でバックアップの上、ご送付ください。無償修理などにより、保存データは原則として全て消去されます。保存データの消失、破損などについては一切保証いたしません。また、故障原因の確認や修理のために、保存データを調査させていただく場合があります。
7. お客様が弊社の保証サービスに関連して弊社の責に帰すべき事由により損害を被った場合、お客様は現実に発生した直接かつ通常の損害に限り弊社に請求できるものとします。弊社が負担する損害賠償の総額は、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
8. 修理品に貼付けられたシール、装飾品、塗装、および刻印などについて弊社は責任を負いません。
9. 製品の故障によって発生した設置工事費、人件費など、および故障により製品を使用できないことによる逸失利益、代替品の費用などの損害については、弊社は一切の費用負担を行いません。
10. 交換の場合、交換された製品・部品の所有権は弊社に譲渡されます。
11. 交換または修理完了後の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日、または製品引き渡し後6か月の満了日のいずれかの長い方とします。
12. お客様宛に送付した本製品が宛先不明などの理由により弊社に返送され、弊社の通知後1か月経過しても回答がない場合、お客様が本製品の所有権を弊社へ移転することに同意したものとみなします。
13. 弊社が無償修理などの手段として代替品との交換を選択した場合に、修理品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただくことがあります。
14. 譲渡品、中古品、転売品(オークション購入などを含む)については、この規定に記載される保証の適用範囲外とします。
15. 本製品の修理期間中、代替機器の提供は行いません。
16. 本製品の出張修理は行いません。
17. 本保証サービスは、日本国外からは利用できません。

本保証書は、当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

＝マスプロ電工＝

●製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
●この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。

OCT., 2026
2K58-123　TA(TK)-610-7123-2T